

教会創立104周年

週 報

2026年7月26日 5404週

【今年度のテーマ・聖句】

神の愛によって生きるキリストのからだ
「見よ、兄弟たちが共に座っている。

なんという恵み、なんという喜び。」

(詩編133編1節)

巻 頭 言

牧師 加藤英治

私に影響を与えてくれた本^⑧

青野太潮『十字架の神学』の成立(ヨルダン社、1989年)、他

青野太潮先生は、私が西南学院大学神学部時代に、新約聖書を教えてくださった方で、その研究と論述の大部分は、新約聖書、特にパウロとイエスにおける「十字架の神学」の探求をめぐってなされました。

「十字架の神学」とは、新約聖書に出てくる「十字架(ギリシャ語でスタウロスという言葉の意味と用法を調べるところから始まりました。新約聖書で「十字架」は、もっぱら否定的・消極的意味だけをもつて使われています。「十字架」は、「愚かさであり、つまずきであり——さらに弱さであり、のろいであり——」そうあり続ける」のです。これに対して、イエス・キリストの「死」は、「わたしたちのため」であり、「神の救いの業」という意味合いをもつて使われています。つまり、「十字架」と「死」とは違うのです。だから先生は、聖書には「キリストが私たちの罪のために、十字架で死んでくださった」という、二つが同時に連続で出る言い方は、一か所もないと言われます。

しかし、そういう否定的・消極的意味しかない「十字架」、その十字架につけられて殺されたイエスに対して、神の徹底的な「然り」が語られている、というのが「十字架の神学」の根本です。そしてその神の「然り」と、そして「赦し」は、罪と弱さと苦しみに満ちている、私たち自身と私たちの命に対しても語られ、与えられているのです。

私は、青野先生の様々な本、そこに語られている言葉から、神学的というより、人間についての見方、特に神との関わり・信仰における人間の在り方を学んだと思います。それは、私たちは皆「赦されなければならぬ」、そうでなければ生きていけない存在であり、その私たちに、神の赦しは初めから、全くの無条件で与えられているのだということなのです。「マタイ7:1以下における『さばき』の禁止においては、その根拠として、人間はまさにさばかれる存在であることが抑えられているが、この規定は、人間がゆるされなければ生きていけない存在であることと全く軌を一にしている。」「『いくらでも底抜けに限りなく』人をゆるしたりしたら、その人を結局ダメにしてしまいはしないだろうか。——』」「『七回を七十倍するまでゆるしなさい』とのイエスの要請——このゆるしは、一見あまりにも楽観的で、人を全くダメにしてしまうかもしれない可能性を内包しているが、しかし実際には、そのようなゆるししか真実には人を立ち直らせることはできないのだということ、イエスはよく知っていたのだと思う。」

日本バプテスト シオン山教会

〒803-0846 北九州市小倉北区下到津2-15-21

TEL:093-561-0772 Fax: 093-561-0760

E-mail:bapshion@eagle.ocn.ne.jp

HP-address: <https://bapzion.com>



◆ 主日礼拝

午前 10 時 30 分

司会 木村正美執事
奏楽 加藤美代子姉

前 奏
招 詞 ヨハネ 15 : 16
頌 栄 669 (みさかえあれ(B))
主の祈り (新生讃美歌の扉を参照)
交 読 25 (若者の歩む道)
讃 美 510 (主の言葉の)
聖 書 サムエル上 16 : 5b ~ 13
(新共同訳旧 453 p 口語訳旧 405 p)

祈 禱
子どもメッセージ 加藤英治牧師
讃 美 496 (命のもとなる) 聖歌隊
宣 教 「人生の醍醐味——神の選び」
加藤英治牧師

祈 禱
讃 美 521 (キリストには替えられません)
献 金 祈り：二木榮子姉
(女性会D班)

頌 栄 671 (ものみなたたえよ(A))
祝 禱 加藤英治牧師
後 奏
報 告

◎今月の聖句

「生きるにしても、死ぬにしても、
わたしたちは主のものです。」
(ローマの信徒への手紙
14章8節b)

本日の集会

教会学校

幼小科

10 : 30 ~ 11 : 40

中高科、青年・成人科

9 : 30 ~ 10 : 15

主日礼拝の当番

受付：船津丸泰 田中登美子

お花：藤田恒

聖歌隊練習・会堂清掃

11 : 50 ~ 12 : 05

昼食 12 : 05 ~ 12 : 40

各部会 12 : 40 ~ 13 : 40

定例役員会 13 : 40 ~ 14 : 40

◎今週の集会(7月26日~8月1日)

<聖書> サムエル上 17 : 31 ~ 47

29日(水) 祈禱会Ⅰ 10 : 30

祈禱会Ⅱ 19 : 30

(司会・奨励 加藤英治牧師)

今週の聖書日課と祈り

26日(日) サムエル上 16 : 1 ~ 13 酒井みどり

27日(月) ヨハネ 11 : 33 ~ 35 坂田千代美

28日(火) 使徒言行録 9 : 13 ~ 17 坂田 友

29日(水) コリントⅡ 12 : 9 ~ 10 島田利一

30日(木) イザヤ 40 : 27 ~ 31 下川礼子

31日(金) 歴代誌上 29 : 10 ~ 12 庄司 眞

1日(土) サムエル上 17 : 8 ~ 11 庄司まり子